

## ブロックの活動報告 筑紫野ブロック

## 筑紫野ブロック会

と き：9月23日(水) 10時～12時

ところ：生涯学習センター男女共同参画プラザ

参加者：2名

次 回：10月27日(火)10時～12時 男女共同参画プラザ

毎回、はじめに子どもをとりまく状況などを話して、みんなで気持ちを聞いて共有しています。  
はぐくみへの記載は了解を得て行っています。

## 子どもをとりまく状況

小5) 今年には家庭訪問がなかったので、3日に分けて学校で個人懇談がある。今日の午後初めて担任に会う。

## 活動報告と予定

## 大人のための作文教室

◎次回 10月24日(土)10:00～12:00 二日市コミセン学2

※前回、17日で案内していましたが、24日午前に変更です  
よろしくをお願いします。

※参加希望の方は、各ブロック長、サークル長まで。

※前回の作品から掲載します。

◎随筆 テーマ「果たせぬ思い、希望、願いを今、書いておく」(8/8)より



作文は、自分を見つめ相手を知る素敵な作業です。楳本先生の確かなアドバイスで、苦手な作文も、魔法のように書けるようになります。

焦げた鍋

いぬのふぐり

「おかえり」

母の気配を感じて小走りで玄関に向かう。

私は、こどもの頃から結婚しておかあさんになることが夢だった。

私の母は、共働きでいつも忙しそうで夕方遅く、バタバタ帰ってくる。

母とおしゃべりしたくてたまらなかった私は母の仕事かばんを抱え、

学校での出来事をしゃべり続けた。しかし、母は今忙しいと言っ

たとともに話を聞いてくれなかった。

それから何十年が過ぎた。

見て見ぬふりが続いていた焦げ付いたやかんや片手鍋が寂しそうにコ

ンロの上に置いてある。ふと焦げを落としてみようと思った。重

曹を入れた大鍋にまずはやかんを入れてそして片手鍋を入れた。アクリ

ルたわしでこすると面白いぐらい真っ黒の焦げが剥がれていく。片手

鍋の底には横文字が見えた。ドイツ製品とわかり頑丈なままであった

ことに納得した。

改めて結婚前にいろいろ買い揃えてくれた母に出会えたような気がし

た。

まわりも認める料理上手な母は、忙しい合間に凝った料理も作って

くれた。ちらし寿司のすし飯の塩梅は、何回作っても母の味にはなら

ない。父はお客さんをよく連れて帰ってきては、母の手料理を食べて

もらっていた。お客さんの多い家庭だったのは料理上手な母のおかげ

だったのだろう。料理は好きだが、決して上手ではない私。そんな私

に子どもは平気で今日のごはん、美味しくないと言う。もっと母に料

理のコツを教えてもらっておけばよかったと後悔している。息子たち

が料理上手なお嫁さんと結婚したらどうしよう。今からでも間に合う

かな、少しでも母に近づけるようがんばろう。この先三十年は、やか

んも片手鍋も使い続けよう。

焦げが落ちてピカピカの鍋やかんが母のように微笑んでいる。

## ※楳本先生からのメッセージ

おとなのみなさん！

\*\*\*子ども、学生、若者もいいですよ！

～作文を学んで、書く力を身に着け、書く喜びをちょこっと心にみつめませんか～

\*人数は、3人からでOK。\*ボールペン1本持参でOK。資料、原稿用紙は準備します。

\*都合の良い時間帯、日時に応じます。\*出欠自由。